



**「出港前報告制度」の導入に係る NACCS センターとサービス・プロバイダー  
「ケーエルネット社 (KL-Net Corp.)」との接続契約の締結について**

平成 25 年 4 月 9 日 (火)、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (以下、「NACCS センター」という。) とサービス・プロバイダーのケーエルネット社 (KL-Net Corp.) (本社：韓国・ソウル) は、我が国で平成 26 年 3 月からの導入が予定されている「出港前報告制度」に関し、当該制度の報告義務者である海外の船会社及び利用運送事業者 (NVOCC) が NACCS を用い、海外から日本国税関に対し電子的に報告を行う仕組みを整備するため、今般、NACCS とサービス・プロバイダーのシステムを接続することについて、下記のとおり、接続契約を締結いたしましたので、お知らせします。

記

- (1) 日時： 平成 25 年 4 月 9 日 (火)
- (2) 場所： 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (川崎本社)
- (3) 署名者： ①輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社  
代表取締役社長 吉本卓雄  
②ケーエルネット社 (KL-Net Corp.)  
President & CEO ス・ユンホ氏 (Mr. Jung Ho Suh)

---

■本件に関するお問合せ先： 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社  
〒212-0013 川崎市幸区堀川町 580 番地 ソリッドスクエア西館 8 階  
担当：企画部 (神例・荒巻)  
Tel : 044-520-6278 Fax : 044-520-6247 E-mail: [afr-c@naccs.jp](mailto:afr-c@naccs.jp)

■NACCS センターは、「出港前報告制度掲示板」を開設し、同制度に関する全ての情報を一括して掲載しております。同掲示板には、当該制度の運用に関する情報のほか、サービス・プロバイダーとの接続契約の締結状況、世界主要都市における現地説明会の開催情報等についても掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.naccscenter.com/afr/indexj.html>

## 【署名式の模様】



### ◆輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

#### 吉本卓雄代表取締役社長メッセージ

本日、ケーエルネット社と「出港前報告制度」に係る接続契約を締結することができましたことを皆様にお知らせいたします。

韓国のプサン港はコンテナ取扱量で世界でも五指に入る主要港であり、我が国向け貨物の主要積替港であるのみならず、韓国は我が国と極めて近い距離にあることから、同国の港で積み込まれた貨物は緩和措置の適用対象となる場合があるなど、韓国から我が国向けのコンテナ貨物に関する事前情報を如何にして適時適切に入手するかは、出港前報告制度の円滑な実施に向けた大きなチャレンジと言えます。そのチャレンジを乗り越えるパートナーとして、韓国での港湾 EDI システムの導入及び発展において中心的な役割を担い豊富な経験を有するとともに、出港前報告制度の報告義務者である船会社及び NVOCC と深い結びつきを持つケーエルネット社を迎えることができ、非常に心強く感じております。

引き続き、両社で緊密に連携してシステム構築や関係者への情報提供等に取り組んで参ります。

### ◆サービス・プロバイダーのケーエルネット社 (KL-Net Corp.)

#### ス・ユンホ氏 (Mr. Jung Ho Suh) President & CEO メッセージ

ケーエルネット社は 1994 年よりワンストップサービスシステムを開発しております。我々は国内における物流・資産管理から国際海上輸送の安全性の確保に至るまで、付加価値の高い国際物流拠点の実現のための港湾ビジネスをサポートしてきました。

日本の出港前報告制度に従い NACCS を用いたサービスを提供することにより、物流情報技術に関する豊富な経験と知識を活かしつつ国際物流の情報化に向けてさらに歩を進め、顧客満足度の向上を目指します。

本日、NACCS センターとパートナーとなれたことを大変嬉しく思います。出港前報告制度の円滑な実施に向けて共に協力を進めていきます。

( 以上 )